

軽減税率対策補助金 対象サービス及び対象パッケージ入力の仕方

モバイルPOSレジシステム

平成29年1月

■対象サービスの考え方

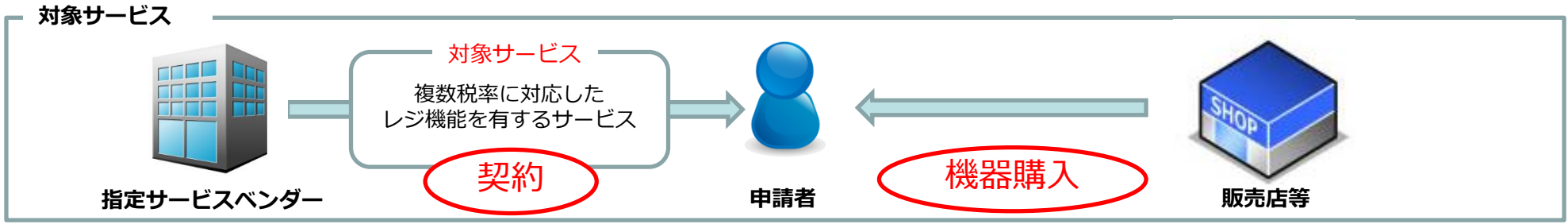
■対象サービスの考え方は下記の整理となります。

対象サービスとは。

「複数税率に対応したレジ機能を有するサービスを継続的に提供するもの」

※補助対象となるのは、提供するアプリケーション等の初期導入費となります。

(初期導入費とは、対象サービスを利用する為のイニシャルコストであり、機器代、ランニングコスト等を含める事は出来ません。)



■交付申請フロー

- ①対象サービスを契約する ※対象サービス証明書の発行
- ②対象機器を個別に購入する
- ③交付申請する ※代理申請を含め、申請サポートをお願いいたします。

■対象パッケージの考え方

■対象パッケージの考え方は下記の整理となります。

対象パッケージとは。

(対象サービスを導入し、タブレット等の汎用端末とレシートプリンタを含む付属機器を予めセットにして販売する場合)

「対象サービスの導入費+タブレット等の汎用端末+レシートプリンタを含む付属機器をセットにしたもの」

・パッケージの登録にあたっては、以下の「導入の具体例」に記載のA～F毎の区分で設定、登録をお願いします。

- (A) 「タブレット等の汎用端末」 +レシートプリンタを含む周辺機器
- (B) 「タブレット等の汎用端末」 +一体型周辺機器 (例：レシートプリンタ内蔵キャッシュドロー)
- (C) 「タブレット等の汎用端末」 +レシートプリンタのみ
- (D) 一体型周辺機器 (例：レシートプリンタ内蔵キャッシュドロー)
- (E) レシートプリンタを含む周辺機器のみ
- (F) レシートプリンタのみ

※(D)～(F)はタブレット等を既に所有している事業者のケース

対象パッケージ



指定サービスベンダー

対象パッケージ

『複数税率に対応したレジ機能を有するサービス』 + タブレット等汎用端末とレシートプリンタを含む
※対象サービスの導入費 付属機器をセットにしたもの



※対象パッケージに含まれていない機器を申請者が別途購入する際はレシートプリンタの台数を超えないこと

※対象パッケージは、申請者の申請負担軽減の為、予め事務局に、【対象サービスの導入費内容】 【機器構成】 【価格】を登録していただいております。
その為事務局に登録された対象パッケージの内容を変更して販売することはできません。
変更がある場合は変更した内容で新たに型番登録してください。

■ 型番の設定について

■ 「対象サービス及び対象パッケージ型番登録リスト」 記入の際の注意事項

対象パッケージ登録リストは、電算処理を行いますので注意事項をよくご確認の上、資料を作成して下さい。
条件に従っていない場合はエラーとなりますのでご注意ください。

「対象パッケージ登録リスト」はエクセルへ入力を頂いたものをメールにて送付願います。

1. 項目は、原則すべて記入または入力して下さい。
2. 各項目の文字数は**最大半角20文字以内**（「-（ハイフン）」等含む）で記入して下さい。
3. 数字はアラビア数字、英字は大文字のみで記入して下さい。入力する際には半角をお願いします。不要なスペースは空けないで下さい。
4. 環境依存文字（②、Ⅱ、㊦、㊵など）を使用しないで下さい。
関数（計算式）、参照・リンク（他ファイル、他シート）等は行わないで下さい。
5. 対象サービス及び対象パッケージ登録リストの欄が足りなくなった場合は、行を追加して記入して下さい。
6. 対象サービス及び対象パッケージ名は省略せずに正しい名称でご記入下さい。
7. 型番の記入において「-（ハイフン）」等が入る場合省略せずに記入して下さい。
8. 販売予定価格は、想定されている金額を記入して下さい。
9. レシート出力見本に関しては、申請当該機器において、「区分記載請求書等保存方式に対応した請求書等の発行機能」を用いて出力したものを（サンプル見本でも可）を添付して下さい。どのレシートがどの機種による出力か解るようにして下さい。

■ 記入項目についての注意事項

1. 指定サービスベンダーコード：事務局でユニークな番号を指定メーカー登録時に発行いたします。
2. サービス型番及びシリアル番号：ユニークな番号・英文字を記入または半角大文字で入力して下さい。
「-（ハイフン）」等が入る場合省略せずに記入または入力して下さい。
3. 金額：アラビア数字で記入または半角で入力をして下さい。
4. 想定する売価：税抜金額で記載して下さい。

■ 追加型番登録の際の注意事項

1. 対象サービス登録を追加で行う場合は、登録製品情報のみ記入（一部貼付）して提出して下さい。
2. サービス登録完了後に万が一、修正が発生した場合は、修正部分の項目セルに必ず色付け（黄色）をして、修正部分が分かるようにして再提出して下さい。

対象サービス及び対象パッケージの設定

■ 対象サービス型番の設定について

■ 対象サービス登録の場合の型番設定ルール

- ・ **最大半角20文字以内**（「-（ハイフン）」等含む）で記入して下さい。
- ・ 数字はアラビア数字、英字は大文字のみで記入して下さい。入力する際には半角をお願いします。不要なスペースは空けないで下さい。
- ・ **対象サービスは『S-』から始まる最大20桁の半角英数で構成してください。**

■ 対象サービス登録の場合（例）

※対象サービスの頭文字はS-としてください。

S	-	R	E	G	I	H	O	J	O	-	0	0	0	0	0	0	0	1
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

会社名を示す内容を半角英数大文字で入力

ユニークな番号をアラビア数字（半角）で入力

※型番の設定は任意ですが、上記規則を参考に、設定してください。会社名、番号は適宜文字数を調節してください

■対象パッケージ型番の設定について

■対象パッケージ登録の場合の型番設定ルール

- ・ **最大半角20文字以内**（「-（ハイフン）」等含む）で記入して下さい。
- ・ 数字はアラビア数字、英字は大文字のみで記入して下さい。入力する際には半角をお願いします。不要なスペースは空けないで下さい。
- ・ **対象パッケージは『P-』から始まる最大20桁の半角英数で構成してください。**

■対象パッケージの型番（例）

※対象パッケージの頭文字はP-としてください。

P	-	R	E	G	I	H	O	J	O	-	0	0	0	0	0	0	0	1
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

会社名を示す内容を半角英数大文字で入力 ユニークな番号をアラビア数字（半角）で入力

※型番の設定は任意ですが、上記規則を参考に、設定してください。会社名、番号は適宜文字数を調節してください

対象サービス及び対象パッケージの設定

■対象サービス登録リスト（様式E3-1）について

対象サービス名、サービス型番、サービス概要、導入費を入力してください。

※下記は、記入例となります。

様式E3-1

①サービスベンダーコードを入力（※初回登録時に発行、入力は追加時から）

サービスベンダーコード

記入日 平成 28年 4月 15日

サービスベンダー名 レジホジョ株式会社

⑦記入日を入力

②サービスベンダー名を入力してください。

対象サービス登録リスト

サービス名	サービス型番	サービス概要	導入費	免税事業者に対応したサービスを提供している場合、○を記載して下さい。	インボイスに対応したサービスを提供している場合、○を記載して下さい。
サービス1	S-ABCDEFG-000000001	フルサービス	xxxxxxxxxx	○	○
サービス2	S-ABCDEFG-000000002	中規模店舗用	xxxxxxxxxx	○	○
サービス3	S-ABCDEFG-000000003	小規模店舗用	xxxxxxxxxx	○	○

③サービス名を入力 ④サービス型番を入力 ⑤サービスの概要を入力 ⑥サービスの導入費を入力 ⑦免税事業者対応サービスを提供している場合○を入力 ⑧インボイス対応サービスを提供している場合○を入力

※半角英数大文字20文字
詳細はP4参照

対象サービス及び対象パッケージの設定

■ 対象パッケージ登録リスト（様式E3-2）について

- ① 「対象パッケージ登録リスト」にパッケージ名、パッケージ型番、パッケージ概要、タブレット及び付属機器の台数を入力してください。
- ② 「対象パッケージ登録リスト」に入力した機器の型番を別シート「対象パッケージを構成する機器型番リスト」にパッケージ毎に入力してください。

※下記はパッケージの構成例、記入例となります。

・ サービスベンダーコードを入力
 (※初回登録時に発行、入力追加時から)
 ・ サービスベンダー名を入力

・ パッケージを構成する、付属機器の台数をパッケージ毎に入力してください。
 ※レシートプリンタは型番も入力してください。
 ※パッケージを構成する、機器の『台数』は変わらないが、『機種』が異なる場合は別パッケージとして登録してください。

様式E3別紙（計算シート）で算出された金額をパッケージ毎に入力してください。

① 対象パッケージ登録リスト

様式E3-2 (記載例)		サービスベンダーコード []	記入日 平成28年4月15日														
		サービスベンダー名 株式会社レジホジ															
対象パッケージ用			タブレット等汎用端末の台数を入力		レシートプリンタ及び一体型付属機器の台数を入力		付属機器の台数を入力							パッケージ金額	補助額	免税事業者対応サービス	インボイス対応サービス
パッケージ名	パッケージ型番	パッケージ概要	台数	型番 ※必須	台数	型番 ※必須	キャッシュドロー	バーコードリーダー	クレジットカード決済端末	電子マネーリーダー	カスタマーディスプレイ	ルーター					
フルパッケージ	P-ABCDEF-000000001	全部入り	1	rp-0001	1		1	1	1	1	1	1	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX			
ミドルパッケージ	P-ABCDEF-000000002	小規模店舗用		rp-0001	1		1				1	1	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX			
ミニマムパッケージ	P-ABCDEF-000000003	レシートプリンタのみ		rp-0001	1								XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX			

・ パッケージ名
 ・ パッケージ型番
 ・ パッケージ概要を入力してください。
 ※パッケージ型番入力例はP5を参照

免税事業者、インボイス対応が可能なサービスを提供している場合は○を入力してください。

② 対象パッケージを構成する機器型番リスト

パッケージを構成する機器型番		タブレット等汎用端末、レシートプリンタ、付属機器の型番を入力								
パッケージ名	パッケージ型番	タブレット型番	レシートプリンタ及び一体型付属機器 型番 ※必須	キャッシュドロー 型番	バーコードリーダー型番	クレジットカード決済端末 型番	電子マネーリーダー型番	カスタマーディスプレイ型番	ルーター 型番	
フルパッケージ	P-ABCDEF-000000001	t-0001	rp-0001	cd-0001	br-0001	cc-0001	mr-0001	cd-0001	r-0001	
ミドルパッケージ	P-ABCDEF-000000002		rp-0001	cd-0001				cd-0001	r-0001	
ミニマムパッケージ	P-ABCDEF-000000003		rp-0001							

・ パッケージ名
 ・ パッケージ型番
 ※パッケージ型番入力例はP5を参照

・ パッケージを構成する、付属機器の型番をパッケージ毎に入力してください。
 ※パッケージを構成する、機器の『台数』は変わらないが、『機種』が異なる場合は別パッケージとして登録してください。

対象サービス及び対象パッケージの設定

■ 対象パッケージ計算表（様式E3別紙）に関して

下記表は対象パッケージの金額、補助額を計算する為のものです。
注釈を参考に入力補助金額の計算に活用してください。

※計算表は算出根拠、適正価格であるかを判断する基準となりますので、各対象サービス及び対象パッケージ毎に作成し、提出をお願いします。
※計算表自動計算部分（図青枠部分）には金額算出用に関数が組み込まれています。関数を削除しないようご注意ください。

① ・パッケージ型番、サービスベンダーコード、サービスベンダー名を入力してください。

様式E3別紙 ※対象パッケージ毎に入力提出してください。

パッケージ型番

サービスベンダーコード

サービスベンダー名

記載例
青枠は自動計算です

補助金額計算表

サービス	作業内容	導入費【A】
サービス	導入費用	100,000

ジャンル（汎用端末）	商品名	型番	単価(税抜金額)	個数	小計	汎用端末合計【B】
タブレット	*****	t-0001	30,000	1	30,000	30,000

ジャンル（付属機器）	商品名	型番	単価(税抜金額)	個数	小計	付属機器合計【C】
レシートプリンター	*****	rp-0001	32,000	1	32,000	142,000
キャッシュドロー	*****	cd-0001	20,000	1	20,000	
バーコードリーダー	*****	br-0001	15,000	1	15,000	
クレジットカード決済端末	*****	cc-0001	15,000	1	15,000	
電子マネーリーダー	*****	mr-0001	10,000	1	10,000	
カスタマディスプレイ	*****	cd-0001	20,000	1	20,000	
ルーター	*****	r-0001	30,000	1	30,000	

初期費用合計【A】	補助率(※1)	補助対象額【D】	レシートプリンタの台数【G】	補助対象額合計((D)+【E】+【F】)	補助額上限
100,000	2/3	66,667	1	176,333	200,000
汎用端末合計【B】	補助率	補助対象額【E】			
30,000	1/2	15,000			
付属機器合計【C】	補助率(※1)	補助対象額【F】			
142,000	2/3	94,667			

② 作業内容、商品名、型番、金額、個数を入力してください。
※レシートプリンタの個数≧タブレット等汎用端末、付属機器

緑枠に算出された金額が対象パッケージの補助金額となります

■ 対象機器登録リスト（様式E4）に関して

■ 各提供サービスに対しサービスベンダーとして動作保証のできる対象機器のリストを提出し、登録していただきます。

各対象機器の種類毎に、

- ・メーカー名
- ・製品名
- ・型式番号

※タブレット等汎用端末の場合はメーカー名、シリーズ名、対応OSとバージョンを記載してください。

上記項目を入力の上、事務局に提出してください。

※対象機器として登録された製品のみが補助対象となります。

※本リストは申請、審査の指標となります。（対象製品で有るか否かを確認する等）

※本リストには対象外の製品を含めないようご注意ください。

例）タブレット等の本体以外の付属機器（別売り充電スタンド等）

■ タブレット等汎用端末の場合

様式E4

貴社名 ※会社名を必ず入力してください。

	メーカー名	シリーズ名	対応OSとそのバージョン
1	A社	タブレットプロ	OS7以降
2	A社	タブレットミニ	OS7以降
3	A社	タブレットA	OS7以降
4	A社	タブレットA-2	OS7以降
5	B社	タブレットB-1	OS10.2以降
6	B社	タブレットB-2	OS10.2以降
7	B社	タブレットB-3	OS10.2以降
8	B社	タブレットB-4	OS10.2以降
9			
10			
11			
12			
13			
14			

①メーカー名を入力してください。

②シリーズ名を入力してください。

③対応OSとそのバージョンを入力してください。

※対象機器毎に作成してください。

■ レシートプリンタ、付属機器の場合

様式E4

貴社名 ※会社名を必ず入力してください。

	メーカー名	製品名	型式番号
1	S社	SP-1000-1	aaaa-aaaa-aaaa
2	S社	SP-1000-2	bbbb-bbbb-bbbb
3	S社	SP-1000-3	cccc-cccc-cccc
4	S社	SP-1000-4	dddd-dddd-dddd
5	S社	SP-1000-5	eeee-eeee-eeee
6	E社	EP-1111-1	www-www-www
7	E社	EP-1111-2	xxx-xxx-xxx
8	E社	EP-1111-3	yyy-yyy-yyy
9	E社	EP-1111-4	zzz-zzz-zzz
10			
11			
12			
13			
14			

①メーカー名を入力してください。

②製品名を入力してください。

③型式番号を入力してください。